

掛川市教育委員会定例会会議録

教育委員会事務局

会議の名称	平成27年10月掛川市教育委員会定例会		
場 所	市役所南館 教育委員会室	作 成 者	教育委員会教育政策室 富田正昭
開 催 日 時	平成27年10月29日(木) 午後1時30分から午後3時00分まで		
作 成 日 時	平成27年11月16日(月)	次回開催日	平成27年11月24日(火)
資 料	下記会議次第及び別紙添付資料のとおり		
出 席 者	教育長 教育長職務代理者 委員 委員 教育次長 こども希望部長 山田文子 小野恵美子 松浦昌巳 岩尾千佳子 松本一男 高川佳都夫 学務課長 学校教育課長 社会教育課主幹 図書館長 教育政策室長 教育政策室長 教育政策室指導主事 教育政策室主任 中山弘一 佐藤嘉晃 鬼沢勝人 村松武司 赤堀賢昭 富田彰規 豊田彰規 杉村省吾		

会議次第

1 開 会

2 9月教育委員会定例会会議録の承認について

3 教育長の報告

(事務報告及び行事予定)

4 協議事項

5 報告事項

- | | |
|--------------------------------------|--------|
| (1) 掛川市公立学校評議員の報告について | (資料 1) |
| (2) 掛川市内小中学校のあらわれについて | (資料 2) |
| (3) 道徳教育研究発表会について | (資料 3) |
| (4) 第16回静岡県市町対抗駅伝競走大会応援について | (資料 4) |
| (5) 松ヶ岡臨時公開での「獅子舞かんからまち」等の披露について | (資料 5) |
| (6) 教育委員会所管施設の利用状況について | (資料 6) |
| (7) 平成28年度公立幼稚園新入園児募集結果について | (資料 7) |
| (8) 平成27年度第1回大東大須賀区域認定こども園化推進委員会について | (資料 8) |

6 その他

- | | |
|---------------------|---------|
| (1) 次回定例会の日程等について | (資料 9) |
| (2) 教育委員先進地視察研修について | (資料 10) |

7 閉 会

報告事項

(1) 掛川市公立学校評議員の報告について

学校教育課長から、掛川市公立学校評議員の報告について、以下のとおり説明があった。

学校教育法施行規則第49条、掛川市公立学校評議員設置要綱等の規定により決定された掛川市立学校評議員について報告する。今回は、大浜中学校1校である。1人が新任であり、中学校の校長を務め、退職された方である。その他の4人の方については、再任である。いずれの方々も適任である。

(2) 掛川市内小中学校のあらわれについて

学校教育課長から、掛川市内小中学校のあらわれについて、以下のとおり説明があった。

まず、ここ最近のトピックであるが、9月19日、20日に、遠州横須賀「ちいねり」が行われた。この祭りは、明治時代から続くと言われている伝統行事で、参加するのは横須賀地区の14町である。運営形態は、中学生主体で、4月の三熊野神社大祭を模して、法被を身にまとい、大きな掛け声が街中に響き渡った。

9月26日から10月6日まで、市立中央図書館で、「漫画と朗読で伝える私の八月十五日展」が開催された。戦後70周年の節目に、70年前の終戦の日をどのように迎えたのか、漫画家や落語家、俳優などの各界著名人が、その日の様子を漫画パネルと文章で紹介し、本人の肉声で朗読を聴くことができ、感情も感じ取ることもできた。漫画家のちばてつや氏や落語家の桂歌丸氏、村山富市元首相など29人が、終戦の日の心情をリアルに伝えている。

次に、9月の交通事故についてであるが、小学校は0件、中学校は1件の交通事故の報告が学校からあがってきた。命には別状のない事故であった。

次に、9月の非行等問題行動についてであるが、小学校は6件、中学校は12件あった。小学生は、「万引き」と「生徒間暴力」であり、中学生は、「家出」と「無免許運転」等であった。解決に少し時間がかかったが、大きな問題には至らなかった。

委員：無免許運転は、どのような状況でしたか。

学校教育課長：本人が家の車を勝手に動かし、近隣からの苦情を警察が受け、指導されたものである。

委員：不登校児童は、昨年度より増えているか。夏休み明けの影響はあるのか。

学校教育課長：年度によって、不登校の原因の傾向が異なる。昨年度よりも若干、増加傾向にある。子どもたちの家庭環境等の状況による影響が見受けられる。

(3) 道徳教育研究発表会について

学校教育課長から、道徳教育研究発表会について、以下のとおり説明があった。

桜が丘中学校区にある桜木小学校、和田岡小学校、桜が丘中学校の3校では、平成26年、27年度の文部科学省、静岡県教育委員会、掛川市教育委員会の研究指定を受け、『「やる

気」「やさしさ」「たくましさ」をもった子どもの育成、確かな道徳性を育む道徳教育の推進』を研究主題として、研究実践を進めてきた。研究発表会の開催日については、11月20日金曜日の午後1時から4時30分までで、会場については、桜が丘中学校区3校及び静岡県総合教育センターを予定している。「なるほどなっとく金次郎」等の教材を使ったかけがわ道徳をからめて、共通のテーマで公開授業を3校で行い、静岡県総合教育センターで全体会を行い、その後、東京学芸大学教授の永田繁雄氏による講演会を予定している。教育委員の皆様については、当日の日程を確認していただき、興味のあるところを視察していただきたい。全国から大勢の方々が見えることとなるので、かけがわ道徳を全国発信していきたいと考えている。

(4) 第16回静岡州市町対抗駅伝競走大会応援について

社会教育課主幹から、第16回静岡州市町対抗駅伝競走大会応援について、以下のとおり説明があった。

第16回静岡州市町対抗駅伝競走大会が、12月5日土曜日に開催される。市の選手団選手一同は、大会に向け練習に励んでいる。当日、選手団を現地で応援するためのバスを準備したので、都合のつく方は、バスを利用の上、応援をお願いしたい。大会は、午前10時に県庁前をスタートする。応援バスを利用の方は、午前7時に市役所正面玄関前を出発し、帰着時間は、午後5時を予定している。教育委員の方々は、応援出欠票に記入の上、担当係まで提出をお願いする。

(5) 松ヶ岡臨時公開での「獅子舞かんからまち」等の披露について

社会教育課主幹から、掛川大祭にあわせて行った松ヶ岡臨時公開での「獅子舞かんからまち」等の披露について、以下のとおり説明があった。

10月11日掛川大祭にあわせ松ヶ岡において、約70年ぶりに県指定無形民俗文化財「獅子舞かんからまち」が披露された。「獅子舞かんからまち」は、掛川城御殿での城主や掛川藩の御三家の前でのみ舞われ、座敷でも草履を履いたままの土足で舞うことが許され、他所では絶対に舞わない格式の高い舞であった。当日は、あいにくの雨にも関わらず、約350人が鑑賞した。舞に引き続いて、杵屋勝彦師匠による長唄の披露があり、中門前では、戸塚鐘山氏による庭園華道が演出された。

(6) 教育委員会所管施設の利用状況について

図書館長から、市立図書館の利用状況について、以下のとおり説明があった。

平成27年度上半期の掛川市立中央図書館利用状況について報告する。市立図書館3館の4月から9月までの利用状況をまとめさせていただいた。

中央図書館及び大須賀図書館については、移動図書館以外の入館者数、貸出利用者数、貸出冊数において、昨年度より増加している。大東図書館においては、若干減少しているが、3館の合計においては、移動図書館以外の分野において、すべて微増している。

平成23年度をピークに減少傾向にあった利用状況が、27年度については、まだ半年間の状況であるが、少しずつ回復していることが伺える。移動図書館については、減少しているのが現状である。

市立図書館では、図書館活動が市民に見えるように3館それぞれ、生涯学習ホールでの展示の充実や、年間を通じて図書館講座やイベントなどを開催し、利用者の増加につながる取り組みを行っている。こうしたことが利用状況の数字に現れていると思う。

また、市立図書館の取り組みが新聞やテレビなどにも多く報道され、市民から図書館の顔が見えるようになったと評価をいただいている。

社会教育課主幹から、社会教育課所管施設の利用状況について、以下のとおり説明があった。

社会教育課所管施設の利用状況について主なものを説明する。

生涯学習センターについては、前年度の4月から9月の上半期については、8月と9月が減少しているが、これについては、天井の改修工事期間中ということが原因であると分析している。完成後は、今までの利用状況に戻ると予想している。文化会館シオーネや美感ホールについては、生涯学習センターの利用者が流れてきて増加したものと考えている。

埋蔵文化財センターについては、夏休みのイベントによる利用者数の増加と考えている。

体育施設である「さんりーな」や「いこいの広場」や「安養寺運動公園」についても、各種イベントを開催したことによる利用者数の増加と考えている。南体育館し～すぽについては、指定管理者の運営努力により利用者数が増加したと考えている。学校体育館については、体育館の改修工事等により利用者数が、減少したと考えている。

(7) 平成28年度公立幼稚園新入園児募集結果について

こども希望部長から、平成28年度公立幼稚園新入園児募集結果について、以下のとおり説明があった。

平成28年度公立幼稚園新入園児募集については、10月1日から5日にかけて実施した。

それでは、園児の募集定員に対し、応募者数が超過した園について説明する。

すこやか幼稚園については、3歳児の募集定員40人に対し、52人の応募があり12人が超過した。その内1人は、地区外のため対象外となり、51人の中から40人に絞り込む抽選等を行い、40人を決定した。

三笠幼稚園については、3歳児の定員40人に対し、49人の応募があり9人が超過した。その内2人は地区外のため対象外となり、47人で抽選を行うところであったが、園全体の定員160人に対し、合計の園児数が154人であったため、47人全員の入園を許可した。

佐東幼稚園については、応募者数の超過が想定されたが、3歳児の定員40人に対し、22人の応募であったため、全員許可した。

公立幼稚園11園全体の定員1,340人に対し821人が入園することとなるので、入園率は、61.3%となる。

委員：抽選から漏れた園児については、その後どのように対応するのか。

こども希望部長：抽選から漏れた園児については、近くの私立の幼稚園という選択肢もある。

委員：公立幼稚園の内、実際、抽選を実施したのは、すこやか幼稚園のみとのことであるが、抽選の状況について詳しく説明をお願いします。

こども希望部長：すこやか幼稚園については、3歳児の募集定員40人に対し、52人の応募があり12人が超過した。その内1人は、地区外のため対象外となり、51人の中から40人に絞り込む必要があった。51人の内5人を兄弟優先のため、入園許可し、残りの46人で35人に絞り込む抽選を行い、40人を決定した。

委員：抽選から漏れた3歳児の園児については、4歳になれば、入園可能か。

こども希望部長：希望する園の4歳児の枠があれば、入園可能である。また、年度途中で3歳児の枠が空くことがあるが、入園式に参加したい希望があり、待機を選択する保護者が多い。

委員：三笠幼稚園の入園対象地域については、宅地造成等の計画があり、今後入園者の増加が見込まれるが、枠を増やす予定はあるか。

こども希望部長：市民総代会地区集会においても、子育て世代の増加が見込まれることから、そのような意見があった。市長からは、新たなハード整備はしないという方針が示されているので、もう少し様子を見ることとなる。今後の状況を見て、方針を検討していくこととなる。

(8) 平成27年度第1回大東大須賀区域認定こども園化推進委員会について

こども希望部長から、平成27年度第1回大東大須賀区域認定こども園化推進委員会について説明があった。

大東大須賀区の既存の公立幼稚園8園と私立保育園5園を私立認定こども園に再編する検討がスタートすることとなる。

検討する組織としては、こども希望部が事務局となり、元常葉学園短期大学学長の山本伸晴氏を委員長とし、南部の議員、保幼小の代表、保護者等男女各10人、合計20人で構成される大東大須賀区域認定こども園化推進委員会が主体となり、今後の方針を決定していくこととなる。下部組織として、浅井副市長が委員長、山田教育長が副委員長として、関係各部課長14人で構成される大東大須賀区域認定こども園化推進庁内委員会及び関係各課の主幹及び係長等13人で構成される大東大須賀区域認定こども園化推進庁内ワーキングを設置し、検討しているところである。この2つの組織でまとめられた意見等を推進委員会に提出し、その意見等をもとに議論していただくこととなる。

大東大須賀区域については、合併する前から議論されてきて、合併後に庁内検討委員会において大東2園、大須賀2園の4つの民営保育園への再編案を基本とする提言が示されている。この提言をもとに大東大須賀区域認定こども園化推進庁内ワーキング等で検討した施設再編の素案としては、大東区域で認定こども園を3園、大須賀区域で認定こども園を2園の合計5園で再編する案とした。大東区域で認定こども園を3園とした理由としては、大浜区域内の大坂地区の園児数が約400人と見込まれるため、千浜地区との統合は困難であるとの意見があり、大坂区域1園、千浜区域1園、城東区域1園としたものである。

今後、これらの案が土台となって議論を重ねていく予定である。

その他

(1) 次回定例会等の日程等について

① 11月教育委員会定例会日程

日 時： 11月24日（火） 午前10時00分～

開催場所： 松ヶ岡

② 12月教育委員会定例会日程

日 時： 12月25日（金） 午後1時30分～

開催場所： 市役所南館教育委員会室

③ 1月教育委員会定例会日程

日 時： 1月28日（木） 午前10時00分～

開催場所： 市役所南館教育委員会室

(2) その他の予定について

① 「キラリ！ふれあいコンサート」

・ 11月 5日（木） 北会場（生涯学習センター）

午前の部 開会 午前 9時30分～ 岩尾教育委員

午後の部 開会 午後 1時00分～ 松浦教育委員

② 国立新美術館「日本美術展覧会」等見学会

11月7日（土）午前6時00分～午後6時30分（予定）

東京都（国立新美術館・科学技術館）

③ かけがわ教育の日

日 時： 11月21日（土）午前9時00分～

開催場所： 大須賀中央公民館